

# Cente Technical Information

発行番号	001-0075	Rev	第1版	発行日	2025/01/31
題名	TCPのハンドシェイクが完了しているにもかかわらずまれに着信に失敗する				
情報分類	障害情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none"><li>・ Cente TCP/IPv4 Ver. 1. 51およびそれ以前</li><li>・ Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver. 2. 30およびそれ以前</li><li>・ Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver. 2. 30およびそれ以前</li><li>・ Cente IPv6 Ver. 1. 60およびそれ以前</li><li>・ Cente IPv6 SNMPv2 Ver. 2. 30およびそれ以前</li><li>・ Cente IPv6 SNMPv3 Ver. 2. 30およびそれ以前</li></ul>				
関連資料	なし				

**【該当するユーザ環境】**  
接続要求待ち関数tcp\_acp\_cep()、tcp\_acp\_cep\_ip46()をタイムアウト指定で  
使用しているユーザ。  
・ 製品に同梱されているSShdのサンプルプログラムは該当します。  
・ タイムアウトなし (TMO\_FEVRを指定) で使用している場合は非該当です。  
・ BSDソケットAPIのTCP接続受け付け関数ctaccept()は非該当です。

**【詳細】**  
通常、接続要求待ち関数を呼んだ状態で通信相手からの接続を受けるとハンド  
シェイクが完了した時点で関数から返ります。また、タイムアウトを指定  
してその時間までに通信相手からの接続を受信しなかった場合はタイムア  
ウトエラーで関数から返ります。  
しかし、上記適用製品では通信相手からの接続と関数のタイムアウトが同時  
に発生した場合、まれに通信相手に対してはハンドシェイク完了 (接続成  
功) となり、関数からはタイムアウトエラーで返る、という不正な状態と  
なっていました。  
この状態では、通信相手は接続が完了してデータ通信をしようとしても、こ  
ちら側は接続状態となっていないため通信ができない状態となります。

**【回避方法】**  
ソースコードの変更が必要です。  
修正箇所については、support\_XXXatmarkXXX\_cente.jpまでお問い合わせくだ  
さい(\_XXXatmarkXXX\_は@にしてください)。

以上。